

OLYMPUS

ボイストレック VN-541PC

JP 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

- 失敗のない録音をするために試し録りをしてください。
- ご使用前に必ず「安全に正しくお使いいただくために」をお読みください。
- ファームアップにより機能の追加・変更があった場合は、内容が異なります。最新情報は当社ホームページをご確認ください。

はじめに

- 本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。商品名、型番など、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の著作権はオリンパス株式会社が所有しております。本書の内容の一部または全部を無断で転写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社は一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

商標および登録商標について

- ボイストレック (Voice-Trek) はオリンパス株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Media は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Macintosh は米国アップル社の商標です。

その他の本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部品代	修理工料
本体	1年		無料
品名	ボイストレック	型名	VN-541PC
シリアルNo.		お買い上げ日	年 月 日
販売店名	無効		

<保証規定>

- この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書に従った正常なお取り扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から1年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
- 本製品の製造打ち切り後、6年間は本製品のアフターサービスについて対応いたします。但し、当該アフターサービス対応については、故障の状況、本製品に対応する補修用性能部品の有無、及び保有している場合はその期間(製造打ち切り後6年間を目安に保有いたします)等に応じ、当社の判断で、本製品の修理又は同等品への交換(製品交換)のいずれかにて対応させていただきます。
- 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって(簡便便以外を使用した場合)一部ご負担いただく場合があります。
- ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、最寄りの当社サービスステーションにお問い合わせください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。従って、この保証書は、オリンパス株式会社、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- 本製品の故障に起因する付随的損害(録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得た権利の損害等)については保証されかねます。
- 保証期間内でもそのような場合には有料修理になります。
- ご使用上の誤り及び当社サービスステーション、または指定する修理店以外で行われた修理、改造、分解、掃除等による故障。
- お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
- 火災、異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地災による破損又は故障。
- 本書のご提示がない場合。
- ホ、本書にお買い上げ年月日、シリアルNo.、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 電池等の消耗品による故障。
- 保証の対象は本体のみです。

<保証書取扱い上の注意>
本書は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。

<保証責任者・保証履行者>
オリンパス株式会社
〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

準備

本機は若者からシニアまで幅広い年齢層にお使いいただける IC レコーダーです。ビジネスやメモ録など、さまざまなシーンでご活用ください。

箱の中身を確認する

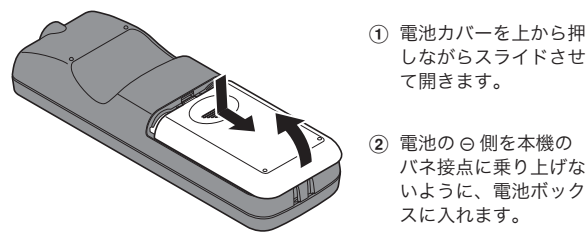
- 本体
- 単 4 形アルカリ乾電池 (2 本)
- USB ケーブル KP29 (micro B)
- 取扱説明書 (保証書付)

- ・万一、不足していたり、破損していた場合には、お買い上げ販売店までご連絡ください。また、同梱の USB ケーブル KP29 を紛失、破損の際は、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

各部のなまえ



1 電池を入れる



- 電池カバーを上から押しながらいずれも開きます。
- 電池の凸側を本機のパネ接点に乗り上げないように、電池ボックスに入れます。
- 電池の凸側で本機のパネ接点を押しながら、①、② 側を下に押し込み、完全に装填します。
- 電池カバーを完全に閉めます。

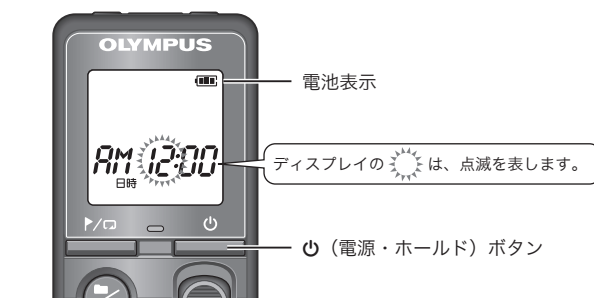
ストラップ取り付け部
・ストラップは同梱されていません。

シリアルナンバーについて

本機の電池室内にシリアルナンバーが記載されています。左の保証書に書き写してください。

2 電源を入れる

- 電源 ボタンを押す続ける
 - ・自動的に [時] 表示が点滅します。「3 日付・時刻を合わせる」の 2 に進んでください。



電池表示

電池表示が [] に変わったら、電池残量が残りがずかです。早めに新しい電池に交換してください。電池残量がなくなると、[] と [LO] が表示され、動作が停止します。

3 日付・時刻・操作音を設定する

日付と時刻を設定しておく、「いつ録音した」という情報がファイルごとに自動で記録されます。あらかじめ日付・時刻を合わせてください。

ご購入後初めてご使用になるときや電池を入れ替えたときは、自動的に [時] 表示が点滅します。[時] 表示が点滅したら、2 から設定を行ってください。

ヒント 日付・時刻は、1 から操作を行うことで、いつでも変更できます。

日時設定



誤操作を防止する (録音・再生時)

- 電源 ボタンを押す続ける
 - ・ディスプレイに [ホールド] が表示され、動作中の状態を保ちます。
 - ・ホルド中でも録音スイッチのオン・オフは動作します。

- ホルドは以下の操作で解除できます。
 - ・ホルド中に電源 ボタンを押す続ける。
 - ・録音・再生が終了すると自動的に解除されます。

電源を切る (停止時)

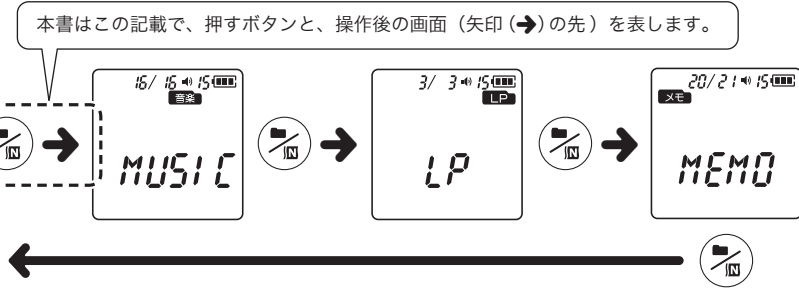
- 電源 ボタンを押す続ける
 - ・電源を切っても既存のデータや各モードの設定、時計設定などは保持されます。

オートパワーオフ

- ・電源を入れて5分以上停止状態が続くと、自動的に電源が切れます。

録音

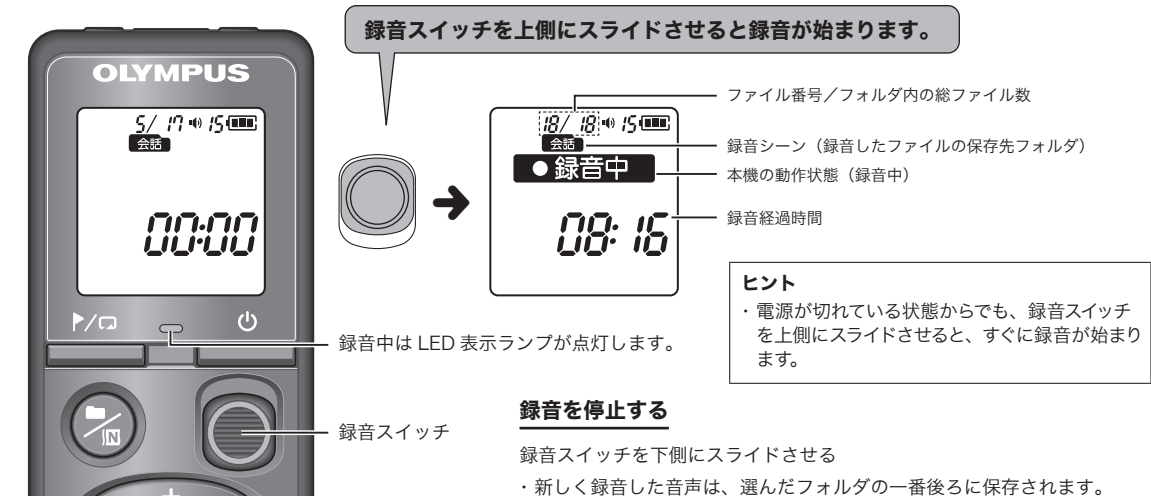
本機では [メモ] [会話] [音楽] [LP] の 4 種類の録音シーンを選べます。録音した音声は、選んだ録音シーンと同じフォルダに保存 (各フォルダに最大 199 件) されます。



- [メモ]: 自分の声など、ごく近い音声の録音に適しています。
- [会話]: 会話の録音に適しています。
- [音楽]: 楽器演奏や野外録音など、臨場感のある録音をしたいときに適しています。
- [LP]: 会話より音質を抑えた長時間の録音に適しています。

ヒント
・ [メモ] は、内蔵マイクを話し口の口付近 (5 ~ 10cm) とはつきり録音できます。

録音をする



- ご注意**
- ・失敗のない録音をするために試し録りをしてください。
 - ・録音の頭切れを防ぐために、LED 表示ランプの点灯やディスプレイの録音表示を確認してから録音を行ってください。
 - ・ [FULL] と表示された場合、これ以上録音できません。不要なファイルを消去してから録音をしてください。
 - ・録音可能な残り時間が 60 秒になると LED 表示ランプが点滅を開始し、30 秒、10 秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。

録音中の音声を聞くには

- 市販のイヤホンを本機のイヤホンジャックに差し込むと、録音中の音声を聞くことができます。録音モニターの音量は + または - ボタンを使用して調節できます。
- ・イヤホンは同梱されていません。市販のイヤホンをご使用ください。
- ・音量を変えても録音レベルは変化しません。

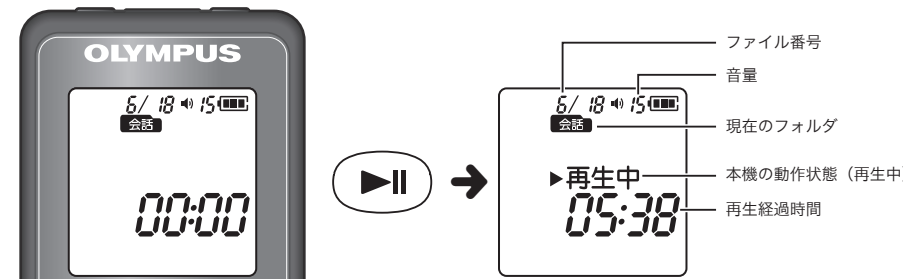
- ご注意**
- ・耳への刺激を避けるため、音量を [00] にしてからイヤホンを入れてください。
 - ・ハウリングをおこしますので、録音中はイヤホンをマイクに近づけないでください。

外部マイクや他の機器と接続して録音する

- 本機のマイクジャックに外部マイクや他の機器を接続し、音声を録音できます。録音中は本機のマイクに抜き差しをしないでください。
- ・プラグインパワー対応のマイクがご使用になれます。ご使用いただける外部マイクは「アクセサリー (別売)」をご覧ください。
- ・外部機器を接続する場合、試し録りをして外部機器の出力レベルを調整してください。

再生

ファイルを再生する



現在のファイルを再生後に、次のファイルの先頭で停止します。続けて次のファイルを再生したいときは、リピートの設定を [] にしてください。

再生を停止する

- 再生 ボタンを押す
- ・再生しているファイルの途中で停止します。電源を切っても停止位置を記憶します。

早送り・早戻しする

- 再生中に >>> または <<< ボタンを押す続ける
- ・ボタンから手を離すと、その位置から再生します。
- ・ファイルの途中にインデックスマークやテンプマークがついているときは、その位置でいったん停止します。

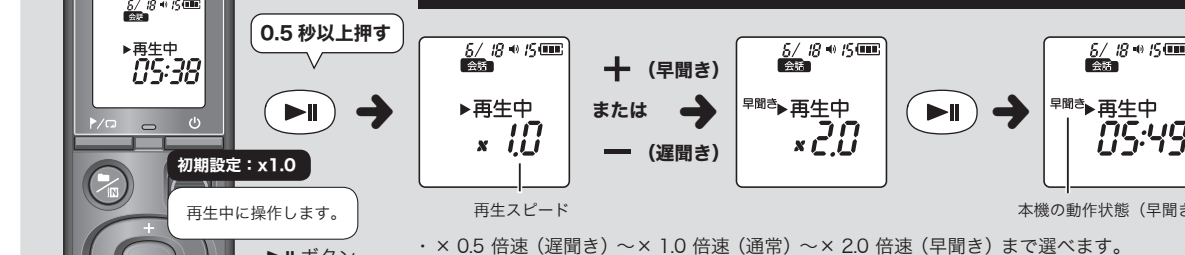
ファイルの頭出しをする

- 停止中に <<< ボタンを押す
- ・次のファイルの頭出しをします。
- ・停止中に <<< ボタンを押す
- ・現在のファイルの頭出しをします。
- ・前のファイルの頭出しをします。

ヒント

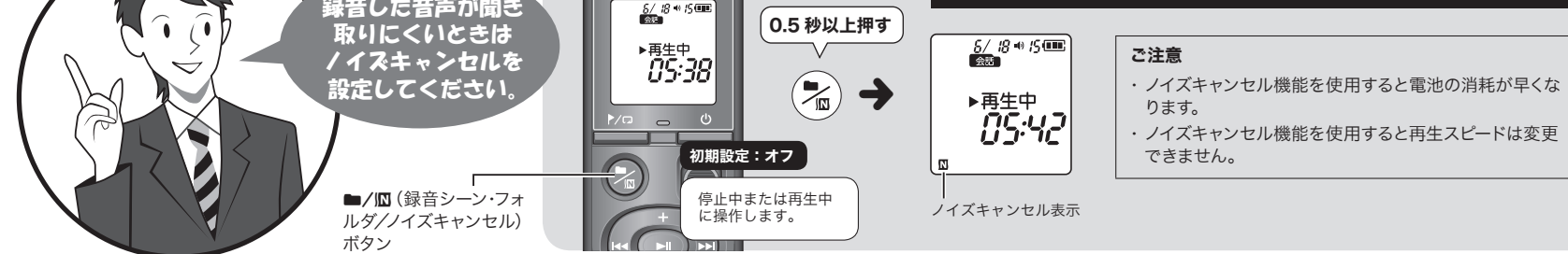
- ・停止中に >>> または <<< ボタンを押す続けると、連続してファイルをスキップします。

再生速度を変更する (早聞き・遅聞き)



- ご注意**
- ・電源を切っても変更した再生速度はそのまま保持されます。
 - ・通常の再生速度に戻すには、[x 1.0] に設定してください。(再生速度の設定画面で再生 ボタンを押す続けると、簡単に [x1.0] に戻せます。)
 - ・再生速度を変更すると電池の消費が早くなります。
 - ・再生速度を変更するとノイズキャンセル機能は使用できません。

ノイズを軽減して再生する (ノイズキャンセル)



- ご注意**
- ・ノイズキャンセル機能を使用すると電池の消費が早くなります。
 - ・ノイズキャンセル機能を使用すると再生速度は変更できません。

